授業科目名・形態	病態治療学Ⅰ（呼吸器）　演習	必修・選択の別	必修	単位数	2
担当者氏名	奥村　文彦	実務経験の有無	有	開講期	2年前期
科目ナンバリング	N3-2008npmht				

【授業の主題と目標】
臨地実習のための基礎知識を備える。

【到達目標】
呼吸器疾患の特徴を説明できる。

【授業計画・内容】
第 1 回　総論　　呼吸器の構造と機能

第 2 回　各論-1　COPD、気管支喘息、酸素療法

第 3 回　各論-2　肺炎、肺血栓塞栓症

第 4 回　各論-3　肺腫瘍、気胸

【授業実施方法】
講義形式で行う。

【事前・事後学習】
・講義内容に関する事前学習を毎回 30 分以上行うこと。

・講義内容を踏まえ、復習を毎回 30 分以上行うこと。

【授業準備】
人体の構造と機能Ⅰ・Ⅱの講義内容をきちんと復習して講義に臨んでください。授業回数に対して講義範囲が大変広いです。全てを網羅することはできませんが、何か一つでも記憶に植え付ける気持ちで授業に臨んでください。

【主な関連する科目】
人体の構造と機能Ⅰ・Ⅱ、成人看護方法論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

【教 科 書 等】
系統看護学講座　専門分野Ⅱ　成人看護学〔2〕呼吸器　（医学書院）

【参 考 文 献】
特になし

【成績評価方法】
筆記試験(多肢選択問題および筆記問題) 100%

【実務経験及び実務を活かした授業内容】
感染対策に配慮します。

【学生へのメッセージ】
感染対策に配慮ください。